

宮古民報

2016.11. 4
第1490号

日本共産党
宮古地区委員会
市内宮町4-6-49
電話62-5808
FAX 62-3897

しんぶん赤旗
日刊紙 3497円
日曜版 823円

浸水予想地 建物敷地を1.5mかさあげ 合築方式、110億円で巨大事業動く

市が駅南側に予定の中心市街地拠点施設整備事業は9月29日の議会で工事請負額(約85億6400万円)が議決(共産党は反対)されたため工事が完成に向けて動き出しました。以下問題点を紹介します。



実施設計に示された防災拠点施設の完成予想図
左側が保健センター、右側が駅北側と結ぶ自由通路

東日本大震災に対応して本庁舎の移転は台風10号の被災経験からも浸水の恐れのない場所への移転がベストです。市が取得した土地は洪水で浸水が予想されるため建物敷地部分を1.5mかさ上げする計画です。しかし106号バイパス線(宮町、長町区間)は豪雨の際、閉伊川の増水で冠水

し、通行できなくなる問題を抱えています。また市の敷地かさ上げ工事で周辺宅地への浸水影響が懸念されます。

問われる基本設計

熱源は当初、地中熱ヒートポンプ方式の予定でした。施工業者の鹿島JVから「事業費がかさむだけでなく、完成後の維持費が懸念される」との提案どおり、市は電気での空冷ヒートポンプ式に設計を変更しています。

内部の検討資料によると「地中熱利用に適した良好な地下伏流水が無く熱留まりによる機能低下が懸念されるほか、地震などで地中熱採熱管の破断リスクあり」と記されています。事前の地質調査

価格競争を放棄

最大の問題は110億円ありきで競争入札が実

査や基本設計の妥当性が問われる事態です。

災害を知ろう山から海から

東日本大震災津波の際に津波写真集以外に「山

15日から3日間の日程 決算・災害等で意見交換

議会報告

9月定例会の修了にと
もない今年、2回目となる議会報告会を15日から17日の3日間、市内で行います。開始時間は冬に向う時期のため30分繰り上げて6時半からです。
共産党3市議の参加会場は以下のとおりです。
◎最初が15日の意味。
田中尚(3班)
◎三王地区研修センター
◎近内地区センター
◎高浜消防センター
◎落合久三(5班)
◎長沢農村センター



以前に行われた議会報告会のようす

- ◎小国地域振興センター
- ◎フラットピアみやこ
- 中島清吾(1班)
- ◎佐原地区センター
- ◎墓目高齢者コミセン
- ◎赤前コミュニティ消防センター

決算の分科会 高校生まで医療給付を

市議会は災害対応で遅らせていた決算審査を24日から始めました。以下はその要旨です。

中島議員 小学生の高額療養費収入金が前年比で400万円も減っているのはなぜか。

答 手術や入院など重篤な状況の高額療養費対象者が少なくなったためである。

中島議員 医療費無料化を中学生を対象を広げ実質給付額は1380万

えられる。
中島議員 高校生まで対象を拡大する考えはあるか。

答 全体の給付のあり方と対象をどうするかの問題と考える。どこに子育て支援の対象をおくのか、慎重に検討したうえで政策判断をせざるを得なくなる。

中島議員 敬老記念品の内容は何か。
答 88歳は丸盆、99歳は総桐3段の整理箱、100歳以上は2万円相当の希望品で寝具が多い。



流木が家屋を直撃 (佐々木氏撮影)

津波」を自費出版した佐々木宏氏は今回、台風10号による災害は文字どおり「山津波」と判断、カメラ片手に山林の調査を続けています。12月4日には市立図書館を会場に「山津波」と題する講演会を準備してしますので案内いたします。開催は午後1時半、無料です。

1946年11月3日は新憲法が公布された日だ。祝日「文化の日」でもあるが「路傍の石」で知られる作家、故山本有三氏が関わっていた▼同氏は当時、法案を審議した参議院文化委員会の委員長を務め、国会議員でもあった。「いかなる国もやつたことのない戦争放棄を宣言した重大な日」なので「自由と平和を愛し、文化をすすめる」とした▼その一方で「本当は我々は憲法記念日にしておきたいのですけれど…」ものべていた。今日の各紙は憲法へのアンケート結果を報じている▼若者ほど改憲に前向きとか。若くはないが課長「島耕作」の作家もその一人。漫画で、その内容を伝えたいと話す。改憲の核心は9条。侵略戦争をしないことを前提に自衛隊を軍隊に規定。集団的自衛権は当然とか。70年目、歴史の逆流を感じる。

路傍の石



漁火

1946年11月3日は新憲法が公布された日だ。祝日「文化の日」でもあるが「路傍の石」で知られる作家、故山本有三氏が関わっていた▼同氏は当時、法案を審議した参議院文化委員会の委員長を務め、国会議員でもあった。「いかなる国もやつたことのない戦争放棄を宣言した重大な日」なので「自由と平和を愛し、文化をすすめる」とした▼その一方で「本当は我々は憲法記念日にしておきたいのですけれど…」ものべていた。今日の各紙は憲法へのアンケート結果を報じている▼若者ほど改憲に前向きとか。若くはないが課長「島耕作」の作家もその一人。漫画で、その内容を伝えたいと話す。改憲の核心は9条。侵略戦争をしないことを前提に自衛隊を軍隊に規定。集団的自衛権は当然とか。70年目、歴史の逆流を感じる。